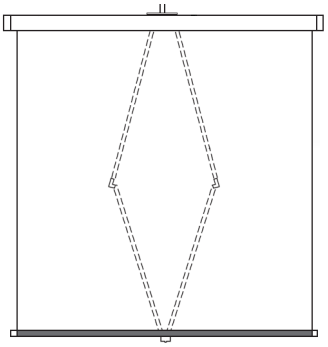
＊ご使用する方に必ずこの取扱説明書をお渡し下さい。

取扱説明書 手動傾斜スクリーン（OHP用）



このたびは当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に、製品を正しく安全にご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管して下さい。
万一、ご使用中にわからない事や不具合が生じた時きっとお役に立ちます。

安全上のご注意

□絵表示について この「取扱説明書」では、製品を正しく安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり周囲の家財に損害を与えたりする事があります。

□絵表示の例

	この記号はしてはいけない内容です。
	この記号は実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

引抜強度を確保できる場所に取り付けて下さい。

取付場所の強度が不十分な時、落下などで事故の原因になります。

＊ 十分な強度（最低引抜強度5倍以上）に補強してから取り付けて下さい。

異物を入れないで下さい。

液体や金属などが内部に入ると、故障の原因になります。

振動する場所に取り付けないで下さい。

部品などが破損し、故障や落下などで事故の原因になります。

塩素や腐食性ガスが発生する場所に設置しないで下さい。

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

油の付着しやすい場所に設置しないで下さい。

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

火気近くでは使用しないで下さい。

ストーブなど火気近くでは使用しないで下さい。
火災・火傷・故障の原因になります。

可燃性ガスの中で使用しないで下さい。

可燃性ガスに引火・爆発する恐れがあります。

高温・多湿の場所では使用しないで下さい。

部品などが劣化し、故障や落下などで事故の原因になります。

⚠ 警告

製品を改造したり、部品交換をしないで下さい。

怪我・故障・事故の原因になります。

危険ですのでお子様に手を触れさせないで下さい。

事故に繋がる恐れがあります。周囲の安全を確認してご使用下さい。

⚠ 注意

スクリーンを昇降させる時、周囲に人や障害物がない事を確認してから操作して下さい。

スクリーンの下端部には下パイプが付いていますので、ぶつからないようご注意下さい。

製品にぶら下がったり、掲示物を掛けたりしないで下さい。

スクリーンを引き下げる時は、引下金具に付属のフック棒を掛けてご使用下さい。

照明など熱源の近くに設置しないで下さい。スクリーンが劣化し、変色やしわの原因になります。

製品を安全に使用するために、1年に1回はP.8の「安全チェックシート」に基づき、自主点検を行って下さい。

製品には寿命があります。設置して年月が経つと外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をして下さい。

廃棄は専門業者に依頼して下さい。燃やすと化学物質などで目を痛めたり、火災・火傷の原因になります。

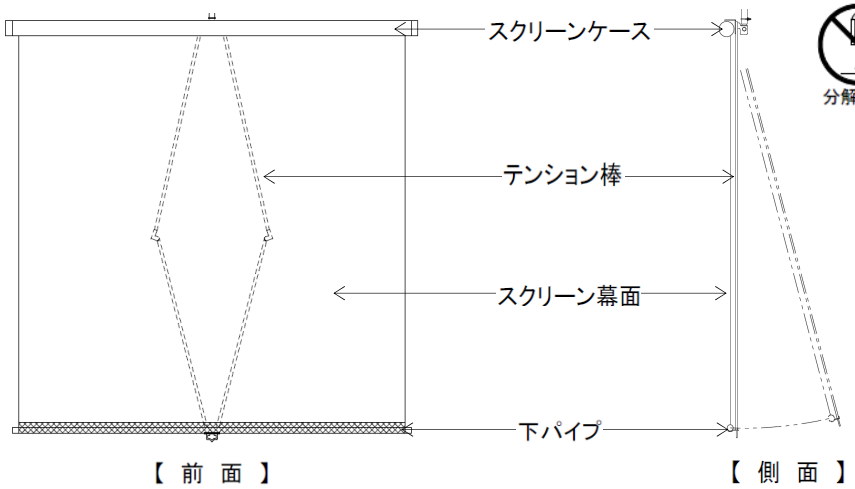
製品の取り付け・取り外しは、販売店または専門の工事業者にご依頼下さい。

◆免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

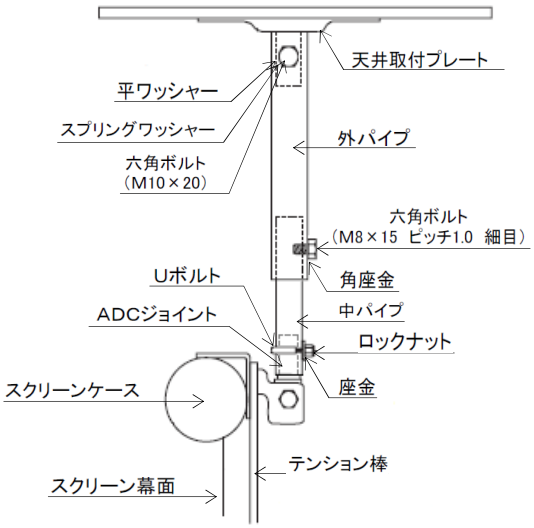
① 本取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害
② 本製品の不良・不具合以外の事由（火災・自然災害・設置工事の不備・建屋側取付面の不良などを含む）による損害・被害
③ 本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用できない事で被る不便・損害・被害

製品の取付手順



本製品は工場出荷時に
調整済みです。
分解せずに取り付けて下さい。

天井取付型



付属品

天井取付ﾌﾟﾚｰﾄ	外パイプ	中パイプ
1個	1本 ※下記参照	1本 L=150

ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾈｼﾞ	平ﾜｯｼｬｰ	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬｰ	六角ボルト
6本 M4×40	1個 M10×18×1.6	1個 M10	1本 M10×20

六角ボルト	角座金	Uボルト	座金	ロックナット
1本 M8×15 ピッチ1.0 細目	1個	1個	1個	2個 M5

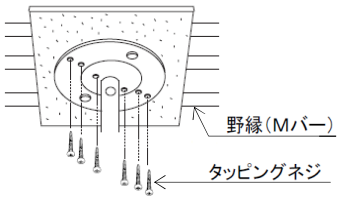
フック棒	ﾌｯｸﾎﾙﾀﾞｰ
1本（L=1100）	1個

※1500用：L=250/1800・2000用：L=180

❶ 取り付ける場所を確認します。

【鋼製下地天井（軽天）の場合】

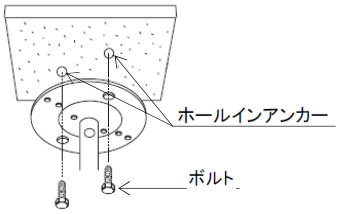
天井取付プレートの6ヶ所の穴にタッピングネジを使い天井裏の鋼製の野縁（Mバー）にしっかりと固定して下さい。



あらかじめ
2.8～3.0㎜程の
下穴をドリルで
あけておくこと。

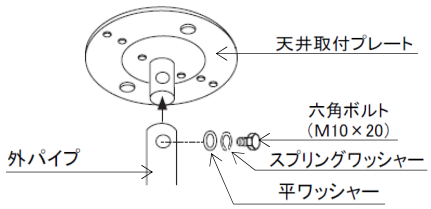
【コンクリート天井の場合】

天井取付プレートのコンクリート取付用穴2ヶ所に8㎜以上のホールインアンカーを使用し、抜けないようしっかりと固定して下さい。
（取付ボルト等はお客様でご用意下さい。）

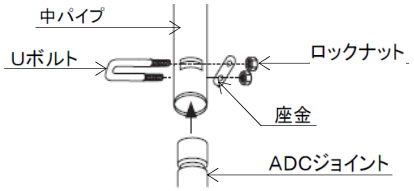


コンクリート用ドリル
及びホールインアンカー
・ボルトが必要です。

❷ 天井取付プレートと外パイプを連結して、六角ボルトにスプリングワッシャー・平ワッシャーを通ししっかりと締め付けて下さい。

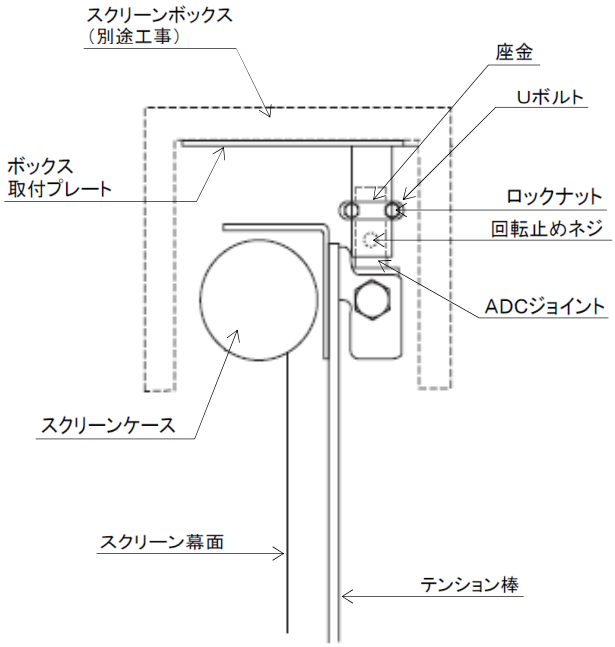


❸ 中パイプにセットしてあるUボルト・座金・ロックナットを外し、スクリーン本体のＡＤＣジョイントを差し込みUボルト・座金・ロックナットでしっかりと締め付けて下さい。

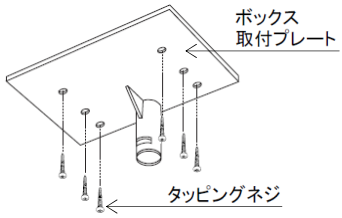


AY20150128

ボックス取付型

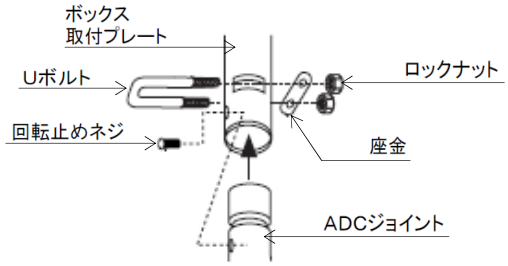


❶ ボックス取付プレートの6ヶ所の穴にタッピングネジを使い、スクリーンボックスに取り付けて固定して下さい。



あらかじめ
2.8～3.0㎜程の
下穴をドリルで
あけておくこと。

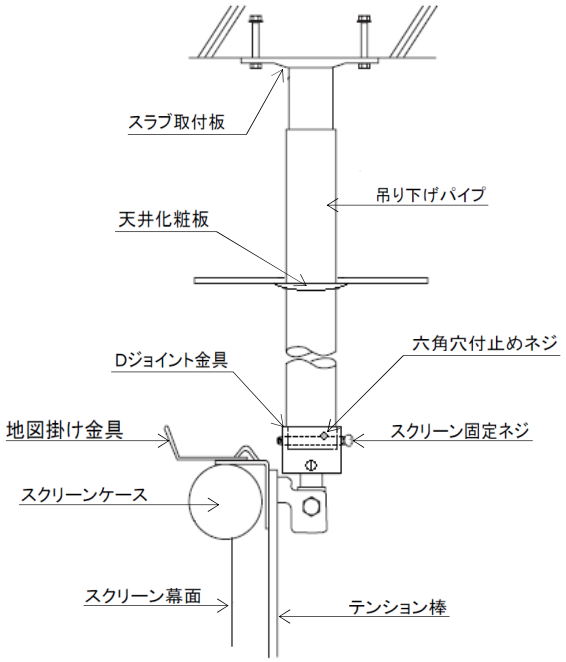
❷ ボックス取付プレートにセットしてあるUボルト・座金・ロックナットを外し、スクリーン本体のＡＤＣジョイントを差し込みUボルト・座金・ロックナットでしっかりと締め付けて下さい。次に回転止めネジをネジ穴に合わせてしっかりと締め付けて下さい。



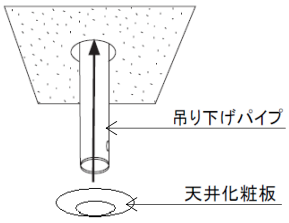
付属品	ボックス取付ﾌﾟﾚｰﾄ	ﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾈｼﾞ	回転止めネジ	Uボルト	座金	ロックナット	フック棒	ﾌｯｸﾎﾙﾀﾞｰ
	1個 ※下記参照	6本 M4×40	1個 M6×6	1個	1個	2個 M5	1本（L=1500）	1個

※1500・1800用：L=68 / 2000用：L=110

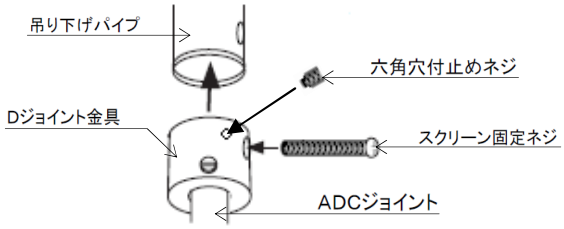
スラブ取付型



❶ あらかじめ天井にセットしてある吊り下げパイプに天井化粧板をセットします。



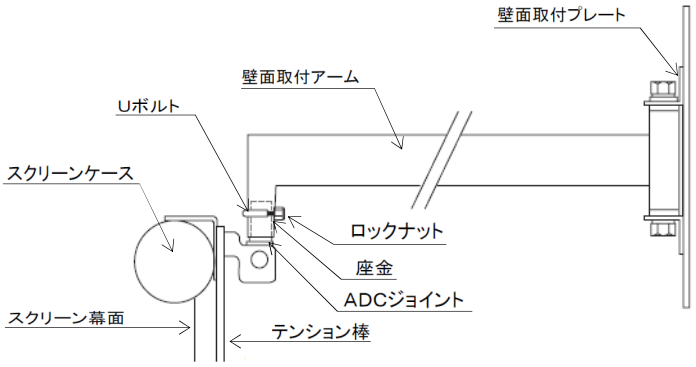
❷ Ｄジョイント金具（スクリーン本体のＡＤＣジョイントにセット済）にセットしてあるスクリーン固定ネジを外し、吊り下げパイプとＤジョイント金具をつなぎ、再びスクリーン固定ネジでしっかりと締め付けます。
最後に、六角穴付止めネジを2ヶ所しっかりと締め付けます。



付属品	天井化粧板	Dｼﾞｮｲﾝﾄ金具	ｽｸﾘｰﾝ固定ﾈｼﾞ	六角穴付止めﾈｼﾞ	フック棒	ﾌｯｸﾎﾙﾀﾞｰ	地図掛け金具
	1枚	1個	1個 M6×55	2個 6×5	1本（L=1100）	1個	1個

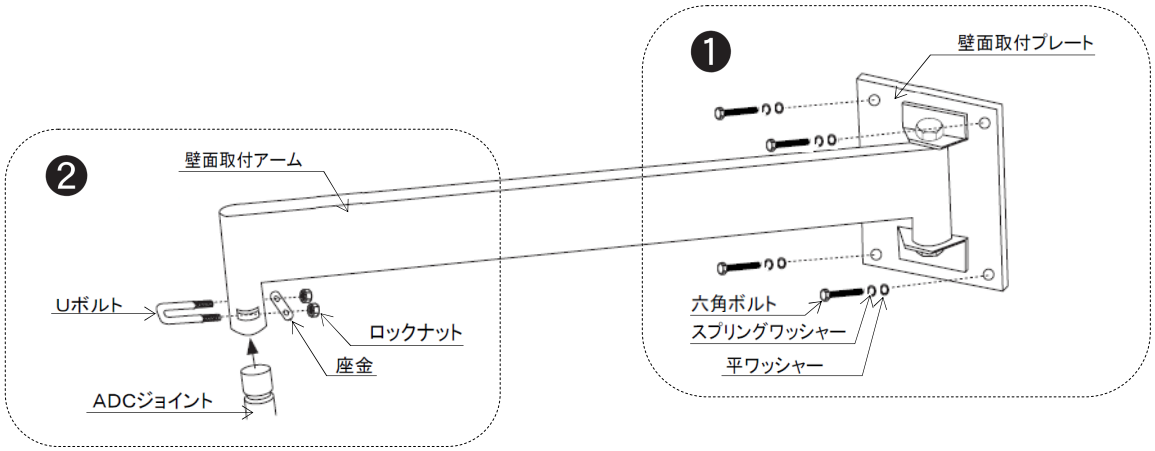
AY20150128

壁面取付型



❶ 六角ボルトにスプリングワッシャー・平ワッシャーを通し、壁面取付プレートの4ヶ所の穴に通し壁面にしっかりと固定して下さい。
（取付ボルト等はお客様でご用意下さい。）

❷ 壁面取付アームにセットしてあるUボルト・座金・ロックナットを外し、スクリーン本体のＡＤＣジョイントを差し込み、Uボルト・座金・ロックナットでしっかりと締め付けて下さい。



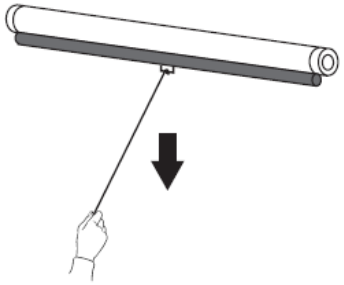
付属品	壁面取付金具（アーム・プレート）	Uボルト	座金	ロックナット	フック棒	ﾌｯｸﾎﾙﾀﾞｰ
	1セット	1個	1個	2個 M5	1本（L=1100）	1個

AY20150128

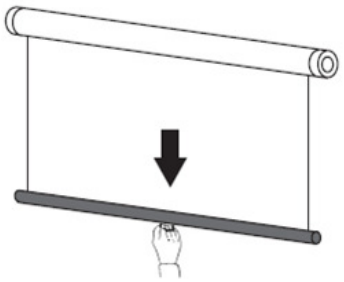
取り扱い上のご注意

【製品を使用する時】

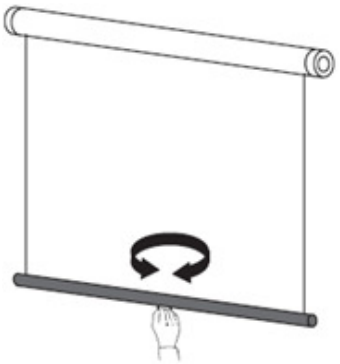
❶ スクリーンを引き下げる時は、付属のフック棒を
引下金具に掛けて、手が届く位置まで引き下げて下さい。



❷ スクリーンを引き出していくと少し重くなりますが、
手で引下金具を持って、そのまま引き出せなくなるまで
スクリーンを引き出して下さい。
その時点で手を放すと所定の位置で停止します。



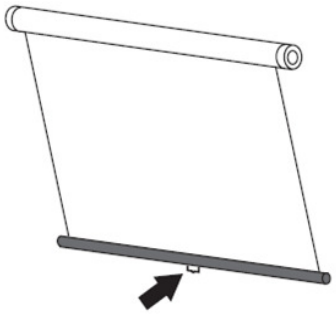
❸ 所定の位置にスクリーンを回転させて下さい。



❹ 後方へスクリーンを押し、所定の位置まで
傾斜させます。

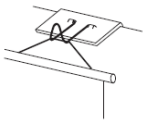
注意

必ずスクリーンが降りきった状態で
傾斜させて下さい。
また傾斜装置は、15°まで傾斜
出来るようになっています。
それ以上無理に押すと事故や故障の
原因になります。



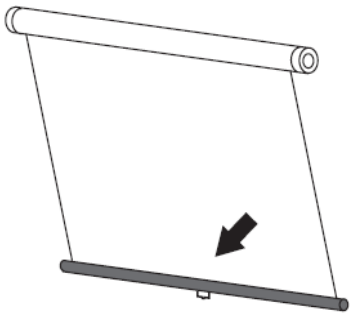
注意

スラブ取付型についている地図掛けフックに地図等を掛ける事が出来ます。
なお、使用する地図等は5ｋｇ以内とし、掛けた地図等を引っ張ったりしないで下さい。
事故や故障の原因となります。

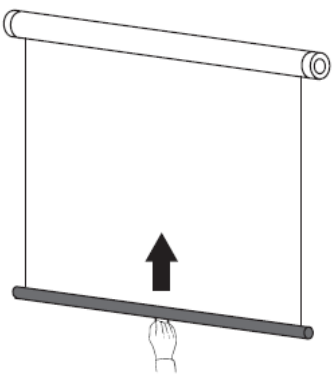


【製品を収納する時】

❶ 傾斜しているスクリーンを垂直の位置に戻します。



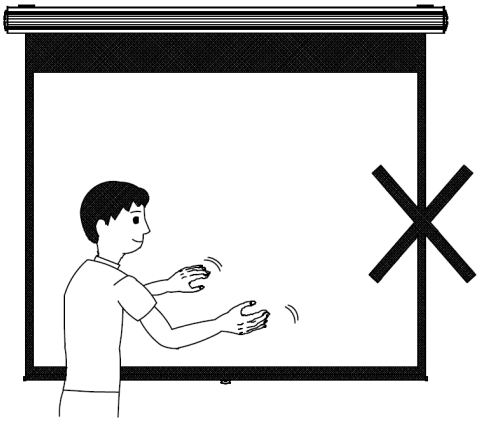
❷ スクリーン下部を垂直に押し上げます。
次に手の届く位置まで手を添えて巻き戻し、
あとは手を放して自然に巻き取らせます。



⚠ スクリーン幕面についてのご注意

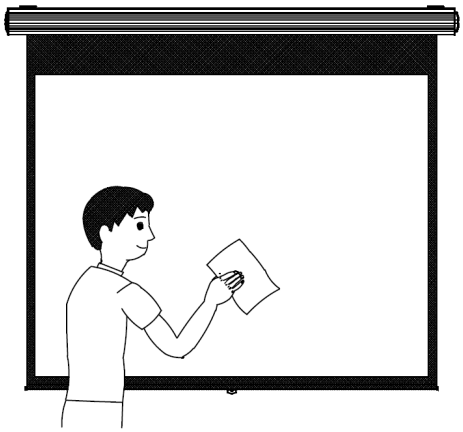
手をふれない

スクリーン幕面に直接手を触れないで下さい。



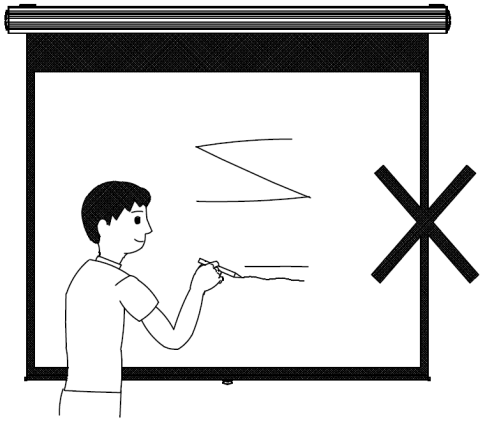
必ず守る

スクリーン幕面についたホコリを取る時は、柔らかい乾いた布、又は柔らかいブラシで払い取って下さい。



禁止

スクリーン幕面に鉛筆やマジック等で字を書かないで下さい。もし誤って書かれても消す事は出来ません。



必ず守る

スクリーンケースの汚れは、柔らかい布で拭き取って下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤液で軽く拭き取って下さい。

禁止

スクリーン幕面をベンジンやシンナー類で絶対に拭かないで下さい。また水拭きも出来ませんのでご注意下さい。

注意

使用場所・取付場所・保管について

直射日光の当たる場所には置かないで下さい。
ホコリ・高温多湿の場所では使用しないで下さい。
風が強い時は、製品を使用しないか窓を閉めてご使用下さい。

注意

新しい製品をご使用になる場合、人によって『におい』を感じる場合があります。
人体に影響はありませんが、『におい』が気になる場合は窓を開けるなどして換気を行って下さい。
また、ご使用されない時にもスクリーン幕面を引き出して換気を行う事で『におい』が徐々に解消されていきます。

安全チェックシート

より安全にお使いいただくために

お客様へ

製品は経年劣化します。毎年1回の自主点検をお勧め致します。
（空白には気づいた事などを記載して下さい。）

	安全点検項目	点検結果									
		日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /	日付 /
1	スクリーンが正常に巻き上がる										
2	スクリーンが任意の位置で停止する										
3	スクリーンに破れ・剥れがない										
4	スクリーンに汚れ・たわみ・シワがない										
5	異音がしない										
6	製品にガタつきがない										
7	取付金具がしっかりと固定されている										
8											
9											
10											

正常：✓　異常：×

上記項目以外でも不具合があれば、販売店または専門の工事業者にご相談下さい。

設　置　日：　　シリアルNo.　：

（スクリーン生地裏面にあります）

販　売　店：　　連絡先　：

株式会社シネマ工房

http://www.cinema-kobo.com
E-mail:info@cinema-kobo.com

この商品について万一故障、
又は不具合がありましたら、
お買い上げの販売店又は弊社まで
ご連絡下さい。

● 本　社　〒614-8175　京都府八幡市上津屋石ノ塔70（上津屋工業団地内）TEL：075-971-0310　FAX：075-971-0320
● 東京営業所　〒171-0022　東京都豊島区南池袋3丁目18番37号　WAVEビル1F TEL：03-5911-7377　FAX：03-5911-7388
● 福岡営業所　〒812-0893　福岡市博多区那珂6丁目22-19　那珂fineビル TEL：092-433-9310　FAX：092-433-9320
● 札幌営業所　〒003-0029　北海道札幌市白石区平和通2丁目北9-8 TEL：011-846-0952　FAX：011-846-0955

AY20150128